

小川煙村 志保 志保 小説家。明治十年九月、二十八日京都生れ、昭和二十七年十一月十一日歿（二七七一—一九五二）。本名多一郎。筆名煙村鼎人、煙の入、小川煙村等。新聞記者など。畫家小川千麿の兄。

著書「王黨民黨」（エーユー原作、明治二十七年二月七日曲村正雄刊、新聲社）、「廣瀬中佐」（明治二十七年六月、二十日鼓々堂）、「光」

（明治四十一年十一月十一日、二十日春陽堂）、「名士譚」（倉光空王陽共編、

明治四十二年四月十八日京都・小川柳枝軒書店）、「勤皇藝者」（内

題「雜新情狀勤王藝者」明治四十二年六月一日、高有愉堂）、「城の歴史」

（明治四十二年九月十一日、二十日精美堂）、「織田信長」（本名、村田九臈

共編、明治四十四年五月十日隆文堂書店「偉人研究」）、「古今の婦

人」（合著・福島四郎編、大正元年九月十六日婦女新聞社）、「春雨

小路」（譲受發行・大正七年一月十五日若月書店）、「讀血ぐくら」

櫻田烈士情話」（大正九年七月、二十日、宏文書院金陽堂）、「偉人曆」（本

名、編、昭和九年五月五日中約書院）、「大日本對外戰爭史話」（昭

和十八年四月、二十日良國民社）、「勤皇烈女」（昭和十八年七月十日

良國民社）等。